

壬生野歴史文化継承事業 地域探訪ウオーキング《西之澤編》

壬生野地域まちづくり協議会では、“地域探訪ウオーキング”第2弾として、令和5年6月10日（土）に壬生野歴史探訪ウオーキング（西之澤編）を実施しました。

このイベントは、壬生野歴史文化継承事業の一環として行うもので地域の歴史文化や風習等を掘り起こし壬生野地域の魅力を再確認するものです。第3弾《川東編》は9月30日（土）、第4弾《川西編》は12月9日（土）を予定しています。

【実施概要】

実施日時は、令和5年6月10日（土） 13:00～16:00

コースは、西之澤ふれあい広場（集合・出発）

↓
法雲寺（解説・見学）

↓
せせらぎ浄化センター（自由見学）

↓
ノハナショウブ群落（説明・見学）

↓
西之澤ふれあい広場（到着・解散）

1 西之澤ふれあい広場（集合）

当日は梅雨晴れで少し蒸し暑い日になりましたが、24人が西之澤ふれあい広場に集合しました。まちづくり協議会 落合会長、教育文化・スポーツ 落合副部会長の挨拶のあと、集合写真を撮ってウオーキングの開始です。



ふれあい広場にて集合写真



落合会長のあいさつ

2 庭照山 法雲寺(説明・見学)

最初に、西之澤の菩提寺である法雲寺訪問し、本堂で住職から西之澤の大火の後に、お寺の再建された経緯や本堂の特徴など詳細な説明を受けました。予定時間の過ぎているのを忘れるぐらい熱心に説明してくれました。



法雲寺境内にて



住職の講話

3 せせらぎ浄化センター(見学)

法雲寺を後にして、次の見学地である“せせらぎ浄化センター”に向けて。当センターまでは、潜水橋を渡って、川沿いの桜並木を横目に歩を進めました。道中では、柘植川と潜水橋の関わりや、川沿いの桜の思い出話に花が咲きました。



西之澤地内を散策



潜水橋を渡る参加者



せせらぎ浄化センター



4 ノハナショウブ群落(説明・見学)

本日のメイン見学地である三重県天然記念物に指定されている「ノハナショウブ群落」を目指して西之澤の北の端から南の端まで、この時期ならではの麦秋の景色を見ながらのウォーキングでした。道中の花地蔵池の土手には自生のノハナショウブを見つけました。



自生するノハナショウブ（花地蔵池）



ノハナショウブ群落

ノハナショウブ群落に到着し、しばらく自由散策の後、伊賀白鳳高等学校の中井教諭から西之澤のノハナショウブの特徴や他地区との花の違い、年間の管理の方法などの説明を聴きました。



ノハナショウブの観察



中井教諭から説明



ノハナショウブの特色



伊賀市教育委員会の案内看板

5 その他

予定していた見学コースをすべて終え、帰路の途中には太陽光発電が群れをなし農地転用があちらこちらに見受けられました。

今回も全行程約7km（3時間）を全員が無事に完歩することができました。



ウォーキングの道中には太陽光発電が設置